

令和2年3月
新潟県立新潟南高等学校
校長 石井 一也

江風標準ルーブリックについて

本校は平成15年度の文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」研究開発校の指定以来、平成30年度から第4期目の指定を受け、研究開発に取り組んでいます。その一環として探究型学習の評価法・指導法に関する研究開発に全校体制で取り組んでおり、このたび、その研究開発の成果の報告として「江風標準ルーブリック(Ver.1)」を公開いたします。

本資料は、職員研修の一環として実施した「標準ルーブリック作成・活用ワークショップ」において本校生徒の課題研究の成果物に対して作成したワークシートをもとに、記述後を整理したものです。生徒の変容を評価・確認する指標であるとともに、全ての教員が本校生徒の能力を理解し、適切な指導を行うための標準的な指針となるものと考えています。

課題研究を通して得られた変容を生徒・教員が共通の視点で認識し、相互に質的な転換点をとらえて発展的に継続して活動することで、生徒が探究力を伸長し、コンピテンシーを獲得することを目指しています。

令和2年度も本研究開発を継続していきますが、その一環として「イノベーション人材育成シンポジウム」（教員対象）を実施する予定です。本シンポジウムにおいては、指導・評価に関する協議を行い、各参加者の知見や手法の共有を行いたいと考えております。改めてご案内申し上げますので、その際はぜひとも参加をご検討いただければ幸いです。

以上、今後とも本校 SSH 事業にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

担当 新潟県立新潟南高等学校 教諭 新野 貴大 〒950-0994 新潟市中央区上所 1-3-1 TEL: 025-247-3331(代) FAX: 025-247-3489 E-mail : niino.takahiro@nein.ed.jp
--